

韓国・智徳産業と提携

AGV キャスターなど販売

ユ ー エ イ

ユーエイ（代表取締役社長雄島耕太）は、韓国のキャスターメーカーである智徳産業と業務提携した。製造業の生産ラインでは、労働力不足、オートメーション化の流れを背景に、作業負担の軽減や業務効率の向上が強く求められている。製造現場では、部品や半完成品の間欠搬送に AGV を利用されており、現場作業の自動化・省力化が促進される中で、AGV の導入は、今後さらに拡大が見込まれている。

同社は、智徳産業と共同で日本国内の営業活動を行い、欧米を中心に高い実績を誇る FOOTMASTERブランドを日本市場へ展開。

主な取扱製品としては、AGV／無人搬送車（Automated Guide Vehicle）向けの「AGV キャスター」と、キャスターの離脱防ぐ独自のダブル旋回構造を採用するなど、自律走行型の搬送に最適な「AGV 向けキャスター」の普及を目指す。

またレベリングキャスターは、主に製造機械装置や検査装置向けに、用途提案できる機能製品。スムーズな移動設置と据え付け時の安定性を両立できるアジャスター一体型のキャスターとして、許容荷重も50kgから1・5tまで対応しており、幅広い分野で需要が見込まれる。

同社では、今後の更なる事業展開において、既存事業の強化に加えて、新分野における製品強化が必要であり、対応策を模索してきた。業務提携によって、これまでよりも広い用途での活用が期待され、販路拡大にも力を入れていく。

